

仙台市理科特別授業 当日の教師の役割について

【前日まで】

- 理科特別授業は主に単元の終末に位置付けると有効に活用できます。可能であれば、授業を進めておきます。

【授業】

- ① 講師紹介
- ② 授業への見通し
 - ・ 単元で学んだことを振り返り、今日の学習がどのようにつながっているのかを児童に伝えます。

(例) 今まで、みなさんは〇〇について、学んできましたが、〇〇の単元で学んだきまりが、実は、生活の場面でも生かされています。今日は、△△について観察や実験をしながら、□□について学びます。〇〇〇・・・

- ※ 授業で学んだことと、これから特別授業で学ぶことの関連、授業のねらいを児童に伝えて、理科特別授業で学ぶことの見通しを持たせてください。

- ③ 講師の先生の支援
 - ・ 授業中は、児童の指名や配慮すべきことなどについての支援をします。
- ④ 授業の振り返り
 - ・ 今日の授業で学んだことを、書いたり、発表したり、話し合ったり、児童が表現し、授業を振り返る機会を設けます。
- ⑤ 教師による授業のまとめ
 - ・ 今日学んだことと、関連する単元での学びをつなげてまとめます。
- ⑥ 講師への御礼
 - ・ 児童の感想などを講師に伝えます。

※ 理科特別授業を校内の職員で参観したり、今後の理科の授業に生かしたりするなど、校内OJTにもお役立てください。